

平成28年度 都内における障害者虐待の状況【概要】
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)

1 相談・通報・届出の状況

(単位：件)

	養護者による 障害者虐待	障害者福祉施設 従事者等による 障害者虐待	使用者による 障害者虐待	合計
相談・通報・届出件数	308	170	51 (91)	529 (569)
虐待を受けたと判断された 事例数	101	21	37	159

- ※ 「障害者福祉施設等従事者による障害者虐待」及び「使用者による障害者虐待」の「虐待を受けたと判断された事例数」は、都内の施設・事業所等に関する事例をさす。
- ※ 「養護者による障害者虐待」及び「障害者福祉施設従事者等による障害者虐待」について
- ・ 「相談・通報・届出件数」は、区市町村及び都における受付件数であり、同一事例について重複している場合がある。
 - ・ 「虐待を受けたと判断された事例数」は、平成27年度中に相談・通報・届出を受け、平成28年度に虐待と判断した事例を含む。
- ※ 「使用者による障害者虐待」
- ・ 「相談・通報・届出件数」は、区市町村及び都における受付件数であり、同一事例について重複している場合がある。なお、カッコ内の件数は、平成28年度中に東京労働局において直接把握した案件も含んだ件数をさす。
 - ・ 「虐待を受けたと判断された事例数」は、東京労働局において直接把握した案件も含んだ「相談・通報・届出件数」91件のうち、平成29年12月現在、虐待と判断している事例をさす。

2 虐待を受けたと判断された事例における虐待の種別・類型

(単位：件)

	養護者による 障害者虐待	障害者福祉施設 従事者等による 障害者虐待	使用者による 障害者虐待	合計
身体的虐待	71	13	4	88
性的虐待	1	2	0	3
心理的虐待	29	7	8	44
放棄・放置（ネグレクト）	22	1	0	23
経済的虐待	28	4	30	62

- ※ 1つの事例について、複数の種別・類型が存在している場合があるため、合計は「虐待を受けたと判断された事例数」と一致しない。

平成28年度
都内における障害者福祉施設従事者等による障害者虐待の状況
(平成28年4月1日から平成29年3月31日まで)
【障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律第20条の規定に基づく公表】

1 相談・通報・届出の状況 (単位：件)

相談・通報・届出件数	170
虐待を受けたと判断された事例数	21

- ※ 「相談・通報・届出件数」は、区市町村及び都における受付件数であり、同一事例について重複している場合がある。
- ※ 「虐待を受けたと判断された事例数」は、都内の施設・事業所に関する事例である。

2 虐待を受けたと判断された事例における虐待の種別・類型 (単位：件)

身体的虐待	13
性的虐待	2
心理的虐待	7
放棄・放置（ネグレクト）	1
経済的虐待	4

- ※ 1つの事例について、複数の種別・類型が存在している場合があるため、合計は「虐待を受けたと判断された事例数」と一致しない。

3 虐待があった障害者福祉施設等の種別 (単位：件)

障害者支援施設	5
生活介護	2
就労継続支援B型	5
就労移行支援	1
共同生活援助	6
放課後等デイサービス	3

- ※ 「虐待を受けたと判断された事例数」と一致しない。

4 虐待を行った障害者福祉施設従事者等の職種 (単位：件)

管理者	4
看護職員	1
生活支援員	10
世話人	2
保育士	1
児童発達支援管理責任者	1
その他	7

- ※ 「その他」における主な内訳は、介護福祉士3件、精神保健福祉士1件、サービス介助士1件であった。

5 都が講じた措置（平成29年12月時点） (単位：件)

施設に対する指導	12
報告等徴収	4

- ※ 1つの事例について、複数の措置が講じられている場合があるため、合計は「虐待を受けたと判断された事例数」と一致しない。